

(AO入試I)

令和2年度入学試験問題

小論文

( 農学生命科学部 国際園芸農学科 )

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。数字・アルファベットの場合も同様とする。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問：東北地方は、日本国内で農業の盛んな地域に位置づけられており、農作物の作付面積は全国の17%、農業産出額は同15%を占めています。東北地方において農業が盛んな理由として、①農地が多く、農業生産に欠かせない水資源が豊富に存在している点、②気候が冷涼であり、園芸作物などの生産に適している点、③農家数が、他の地方と比較すると多い点、④交通機関の発達に伴い、東京など首都圏の大消費地に短時間で農産物を流通させることが可能な点、の4点があげられます。

そこで表1～2は、東北各県における農業産出額の構成について示したものです。これらの表を参考に、現在の東北地方における農業生産の特徴を整理した後、今後も持続的な発展を目指していくためには、どのような点を強化することが必要であるのか、自らの考えを織りまぜながら述べなさい(800字以内)。

表1 都道府県別農業産出額の構成(2016年度)

(単位：億円)

	合計	耕種			畜産					
		米	野菜	果実	肉用牛	乳用牛	豚	鶏		
全 国	92,025	59,801	16,549	25,567	8,333	31,626	7,391	8,703	6,122	8,754
青森県	3,221	2,303	466	863	854	918	166	78	242	417
岩手県	2,609	1,030	511	295	113	1,578	288	270	282	730
宮城県	1,843	1,069	712	270	22	773	271	140	133	227
秋田県	1,745	1,380	944	287	72	364	62	37	185	76
山形県	2,391	2,021	804	423	690	365	115	89	120	37
福島県	2,077	1,570	692	482	271	497	145	96	78	175

資料：農林水産省大臣官房統計部『農林水産統計』2019年から作成

表2 東北地方における県別農業産出額の上位3品目(2015年度)

(単位：%)

	県別食料自給率(カロリーベース)	第1位品目	第2位品目	第3位品目
		品目	品目	品目
青森県	124	りんご	米	豚
岩手県	110	ブロイラー	米	豚
秋田県	73	米	豚	鶏卵
宮城県	197	米	肉用牛	鶏卵
山形県	142	米	おうとう	豚
福島県	77	米	鶏卵	肉用牛

資料：農林水産省大臣官房統計部『生産農業所得統計』2018年から作成